

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

KDDI 株式会社

取組概要

取組名 : おいしくて安全な農作物と生き物の共存をテクノロジーで支える
実施地域 : 秋田県大館市、山形県川西町、新潟県見附市、福井県小浜市、滋賀県近江八幡市、京都府亀岡市、奈良県明日香村、兵庫県神戸市、熊本県山都町
アクティビティ種別 : ①9 専門作業を行うロボット等のスマート農業技術の開発・導入の取組
取組形態 : 直接的貢献 間接的貢献 (人的 金銭的 物的・技術的)
取組実施日・期間 : 2021年4月～2025年12月14日

取組詳細

取組の目的・解決したい課題 豊岡市はスマート農業プロジェクトへの参画をきっかけとして、コウノトリの保全や、コウノトリの餌となる水生生物が生きられる環境と水稻栽培の両立を実現するために、有機農業の取組を開始した。
しかし、有機農業では、雑草対策や収量・品質の向上を同時に満たす方法が確立されておらず、有機農業への転換が進みにくいという課題がある。
そこで、田んぼにフィールドマイスター（イオン水生成装置）を導入し、水の酸化還元電位を調整することで収量・品質の向上に取り組むとともに、フィールドマイスターの特性を逆手に取った新しい雑草対策にも取り組む。さらに自動水門を併設し、水管理の省力化、深水管理による除草も実施。

インプット ✓ 生育調査、報告会等に向けた人員の派遣：63人日（2023年）、117人日（2024年）、135人日（2025年）
✓ フィールドマイスターの導入支援：26台（2023年）、39台（2024年）、37台（2025年）
✓ 土壌調査、米の収穫量・品質とフィールドマイスター効果の分析

アクティビティ ✓ 月1回の生育調査を行い、改善点を市や生産者と議論。また、寒冷地に合わせたフィールドマイスターの暦作りや、中間報告会、最終報告会で関係者との目線合わせを実施。

今後の展望 みどりの食料システム法に基づく基盤確立事業実施計画に沿って、ハイパーアグリ社との協業のもと、取組を全国各地に展開していく。

(別紙)

発行日：2026年3月13日

有効期限：2029年3月末

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

その他

取組掲載 URL

<https://biz.kddi.com/beconnected/feature/2020/201118/>

<https://tobira.kddi.com/with-life/article00125/>

※別紙記載の内容は、申請者による任意記載であり、本証明の範囲外である。